

BD療法を受けられる方へ

科 ID: 様

担当薬剤師

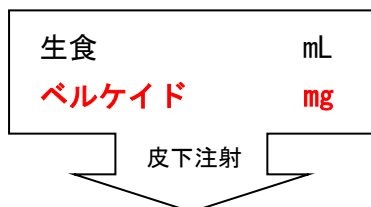
【投与スケジュール】

	1日目	2-7日目
ベルケイド	○	
レナデックス(飲み薬)	●	

☆ 毎週繰り返し行います。

☆ 検査の結果で投与スケジュールや投与量が変更になる場合があります。

【注射内容】



ベルケイド：骨髄腫細胞の増殖を抑える薬です。



【内服薬について】

レナデックス錠 4mg：骨髄腫細胞の増殖を抑える薬です。

1日__回 1回__錠 (週1回 注射と同じ日)

注意) 必ず指示された日にだけ内服しましょう！



【主な副作用と対策】

アナフィラキシー様症状：お薬を投与することで、アレルギーに似た症状が発現することがあります。

息がしにくい、胸が締め付けられる、といった症状がある場合にはすぐに知らせてください。

発熱：薬の投与により、熱が出る場合があります。

白血球減少：投与後7～14日頃に最も減少すると言われています。

白血球が少なくなると、病原菌に対する体の抵抗力が弱くなり、風邪などの感染症を起こしやすくなりますので、うがい・手洗い・マスクといった感染予防を心がけましょう。



赤血球減少：血液の赤い成分が減少することで、めまいやふらつき、疲れやすくなるといった副作用が起こることがあります。十分な休息をとりましょう。

血小板減少：投与後 7～21 日頃に最も減少すると言われています。原因不明のあざ・鼻血・歯茎からの出血・頭痛などが起こることがあります。出血しやすくなりますので、怪我や転倒には注意してください。

食欲不振・悪心・嘔吐：食欲不振・悪心・嘔吐が現れる事があります。
吐き気止めがありますのでつらい時には申し出てください。

脱毛：脱毛が起こることがあります（5%未満）。

便秘：水分を摂取したり、お腹のマッサージをしましょう。
下剤や便を軟らかくする薬も使います。

下痢：下痢をしている間には脱水にならないように水分を摂取しましょう。

末梢神経障害：手足がしびれたり、痛みがでることがあります。
ボタンがかけにくい・字が書きにくいといった症状が出てくるようでしたらお知らせください。



発疹：皮膚が赤くなったり、かゆみが出ることがあります。
ひどい場合には知らせてください。



低血圧：血圧が低くなることがあります。
起き上がるときや立ち上がるときにめまいがでることがあります。
自宅での血圧測定をお勧めします。



疲労感・全身倦怠感：全身がだるくなったり、力が抜けたような感じになることがあります。

腎・肝障害：お薬によって腎臓や肝臓に影響が出る場合があります。

心障害：薬の影響で心臓に負担がかかることがあります。

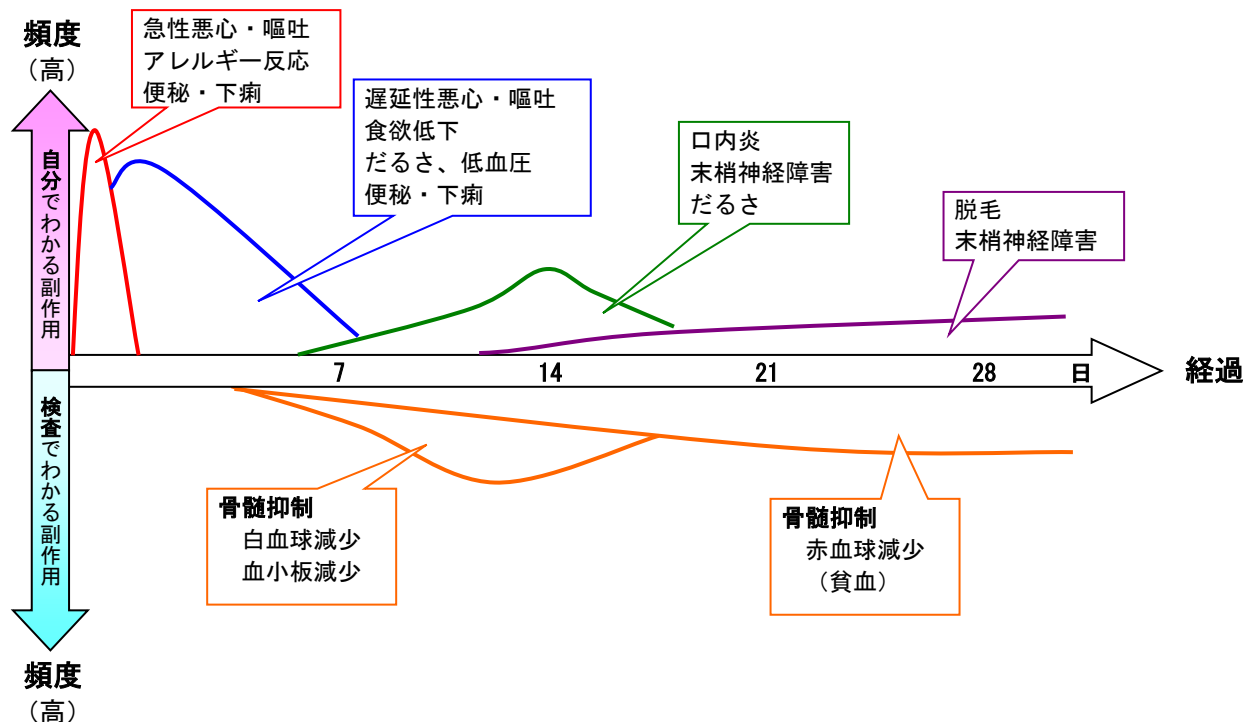
間質性肺炎：非常に稀ですが、薬の影響で肺炎が起こることがあります。
咳・発熱・息切れといった症状が続くようでしたらお知らせください。



レナデックス錠の副作用：感染症・胃潰瘍・高血糖・高血圧・骨粗鬆症・不眠・うつ症状・緑内障などが生じることがあります。必要に応じて薬を使います。



主な副作用の発現時期と程度のイメージ



【日常生活で注意していただきたいこと】

- ① 抗がん薬は投与後しばらくの間、尿や便に残ります。抗がん薬投与後2日間(48時間)は、トイレのふたを閉めて水を2回流しましょう。男性の方は尿の飛び散りを防ぐために座って排尿しましょう。
- ② ご家族が吐物や排泄物を処理する場合には必ず手袋をしましょう。
汚染したゴミはビニール袋に入れて口元をしっかりと閉じてから廃棄してください。



副作用の全てが現れるわけではありません。

また、これら以外の副作用が現れる場合もあります。

気になる症状がありましたら必ず医師・薬剤師・看護師にご相談ください。

この説明書はかかりつけ医やかかりつけ薬局薬剤師にもお見せください。



お薬に関する相談先

北信総合病院 (代表) 0269-22-2151
薬剤部 医薬品情報管理室 内線 2530

